

今後の問題点

日本の天然ガスの場合は 主として第四紀～第三紀の比較的新しい時代の地層に胚胎するガスであるので 天然ガス中のヘリウムは 基盤岩の花崗岩層からきたと考えられるが 実際にどのようにして どのようなガス組成のものが基盤岩からきたのかを把握していない。この調査をするには基盤に達する試錐を実施し ヘリウムの立体的分布を調べることが必要である。

アメリカでは ヘリウム含有量0.4～1.0%の天然ガスから抽出しているが 将来の抽出技術の進歩を見越して 0.1 %以上含有する天然ガスをとくに注目して調査をしている。日本における 0.1 %以上のヘリウムを含有する天然ガス産出地域は 現在までの調査結果では ガス田・温泉中間地帯の北陸 山形県寒河江市付近および新潟県北東部と炭田ガス地帯の常磐炭田南部である。

調査の結果によると ヘリウムは一般の天然ガスと同様に比較的均一に分布していると考えられる。資源調査のためには 上記の重要徴候地の内 ガス田・温泉中間地帯と炭田ガス地帯に少なくとも各1本づつの試錐を実施して立体的分布を調べ 調査法の確立と調査精度の向上をはかる必要がある。

一方ヘリウム調査の応用面としては 温泉 地熱などの分野でヘリウムその他の微量成分を対象とした新しい地化学調査法確立の可能性がじゅうぶんに考えられる。

またウランとヘリウムは親子の関係にあるので 地下のウラン鉱床探査にヘリウムを使用する調査を行なうことも 分析技術の向上によっては夢ではないように思われる。

(筆者は地球化学課)

地学と切手



大山隠岐国立公園 堀内恵彦

昭和11年2月1日に大山地域124.03km²が 国立公園として指定を受けておりましたが 昭和38年4月10日付で 大山の南に隣接する蒜山(ひるせん)地区64.88km² 島根半島地区27.87km² 三瓶山地区26.79km²および隠岐島地区75.70km²を加えて 鳥取・岡山・島根の3県にわたる総面積319.27km²の自然公園となったわけです。これらの地域は 景観上それぞれ異なる特性を有しておりますが 大山を中心に比較的近接しており 地理的な関係から相互に関連して利用されるべきであるという理由でまとめられたものです。

大山・蒜山地域……中国地方最高のトロイデ式火山で伯耆富士(あるいは出雲富士)と呼ばれる大山(だいせん)を中心に それに連なる火山群およびその南に続く蒜山と それらの山麓を含む地域で春の新緑 夏の行楽 秋の紅葉 冬のスポーツと四季を通じて探勝に利用できる適地です。

島根半島地域……島根県の東北部に東西に伸び

た扁平な半島で 公園地域には海食による代表的景観である東部の地藏崎付近の沈降海岸である美保の北浦 洞門洞窟として有名な多古の七ツ穴(実際は九個) 加賀の潜戸(くけど)などを含み 中央郡を除いて西部の日御崎付近から出雲大社付近を含む地域まで 日御崎の先端にある経島(ふみしま)はウミネコの蕃殖地として有名です。

三瓶山地域……出雲・石見の国界にそびえるトロイデ式の三瓶火山群を中心にした山麓から三瓶(もと志学)温泉から三次街道の湯抱温泉までを含む地域で登山 ハイキング スキーなどに利用されます。

隠岐島地域……島根半島の北約40カイリの海上に散在する火山群島で 島前(どうぜん)と島後にわけられ 島前は西南部で 中ノ島 西島 知夫里島の三島にわかれ 島後はその東北方にあるほぼ円形の島です。知夫里島の知夫里の赤壁(岩石中の鉄分の酸化で赤褐色) 西島西岸の国賀(くぬが)海岸(海食断層崖) 島後東岸の布施海岸浄土ヶ浦(10円切手) 北岸の白島海岸などはぜひ見るべきものでしょう。この地域はこれからの期待される観光地で 現在は宿泊その他の設備がじゅうぶんではありませんが ありのままの島の様子を見ることもまたおもむきがありましょう。

切手は昭和14年4月20日発行 瀬戸内海と共に2銭切手に大山風景 本年1月20日発行の5円(赤松池のから大山) 10円があります。